



はじめに

有隣学区に根付く LFIK、8年間の歩み

LFIK がもと有隣小学校に移転してして8年が経ちますが、この地域はLFIKにとって学びと成長に最適な場所であるともいえます。これまでに何度か校舎の移転を重ねましたが、現在の校地においてで学校の安定した活動が可能になりました。また自治会の皆さんからも温かく迎えられています。この強い絆は、日本の文化や共生の精神を尊重しながら築かれ、毎年の交流によってさらに深まっています。互いのイベントへの参加、共同プロジェクト、そして快適な環境を守るための取り組みなどがその例です。地域によるサポートはLFIKの運営や長期的な安定に欠かせません。私たちは、この支援に励まされ、学校を地域にさらに根付かせる努力を続けています。

📌 このニュースレターでは、現在進行中のプロジェクトの状況や、有隣地域とのつながりを強化するための今後の活動についてご紹介します。

進行中のプロジェクト



📌 地域は学校にとっての大きな財産



有隣地域は、単なるご近所ではなく、LFIKにとっての生活のパートナーです。私たちはフランスと日本の文化をつなぐ架け橋を作ること大切にしています。地域の方がフランス語のクラスに参加したり、ボランティアの保護者がフランス料理のワークショップで料理の技を共有することもあります。また、私たちのイベント委員会は、地域の行事で手作りクレープを振る舞い、住民の皆さんに楽しんでいただくこともあります。その見返りとして、地域の方々は年間を通じて様々なお祭りに私たちに招待してくれます。この交流が、地域との親密なつながりと心地よい雰囲気をもさらに深めています。

この良好な関係を保つために、いくつかの基本的なマナーを守ることが大切です：

- 🚗 地域の道路での迷惑な停車や駐車を避ける
 - 🅑🅓 子どもを送迎する際は有料駐車場を利用する
 - 🤫 静かに過ごす
 - 🚭 指定のない公共の場での喫煙は控える
 - 🌿 そしてもちろん、利用した場所はきれいに保つ
- これらは常識的なルールであると同時に、互いの尊重の証であり、有隣地域との良好な関係を守るために欠かせません。さらに積極的に関わりたい方のために、次のイベントをお知らせします(アジェンダ欄にも掲載)：
- 🌳 公園の草抜き - 10月10日(金)：学期ごとの地域活動です。皆さんのアイデアも大歓迎！
 - 🏆 地域スポーツ祭 - 10月12日(日)：ぜひ参加して雰囲気を楽しんでください。
 - 🎭 有隣祭 - 11月1日(土)：日本の伝統やパフォーマンス、縁日を楽しめます。

📌 参加やアイデア提案をご希望の方は、運営委員会のアニエス・カテルンまでご連絡ください：acattelan@lfiykoto.org

📌 LFIKの未来を築くプロジェクトの進展



LFIKは現在の校舎と有隣学区にしっかり根を下ろし、次の重要な目標に取り組んでいます。それは、本校の日本国内での長期的な定着です。学校の安定性とさらなる発展を支えるため、いくつかの大きなプロジェクトが進行中です。

📌 「学校法人」認定 - 公式認定への重要なステップ
この認定により、LFIKは日本国の正式な学校として認められ、より安定した運営が可能になり、新たな支援(補助金、交通費割引など)を受けることができます。申請審査は最終段階にあり、9月18日(木)には京都府庁文教課の職員と8名の私学審議委員が学校を訪問しました。非常に有意義な会合となりました。2025年12月に前向きな回答を得られることを期待しています。

📌 大阪校の将来計画 - 校地調査中
LFIKチームは、大阪への校舎設置に適した場所を引き続き調査しています。まだ最終決定はされていませんが、動きは活発です。フランス総領事および大使からも、関西地域でのフランス教育の存在感を強化する重要性を京都市・大阪市に呼びかけるなど、継続的に支援していただいています。

📌 企業とのパートナーシップによるLFIK支援
財政的支援にとどまらず、これらの協力関係はLFIKの開かれた姿勢と認知度を高めます。すでに地域の企業が学校活動に参加しており、機材提供、科学プロジェクトへの資金協力、インターン受け入れなどの取り組みを行っています。この素晴らしい流れを、日本企業とのパートナーシップも含めてさらに拡大していきたいと考えています。これらのプロジェクトは、一歩一歩、慎重さと意欲をもって進められています。今後のニュースレターで、各段階の進捗状況を随時お知らせしますので、ぜひご注目ください！



学校を振り返って 有隣自治連合会長、山田氏のインタビュー



「開校日には当時の大使や領事、京都市教育長も出席しました。昨日のことに今でも覚えています、あれから何年たったのでしょうか。」

山田会長(以下会長)：私は有隣自治連合会会長になって今年で9年目です。有隣自治連合会は1976年に設立されたので、来年で50周年を迎えます。私たちの理念は、「有隣ファースト」と言えるでしょう。学区民にとって安心して暮らせる学区にしたいというのが基本方針です。毎年、いくつかの行事を開催しています。連合会主催では6月に懇親会、9月の第一日曜日には70歳以上の高齢者を対象とした敬老会、10月には体育振興会主催の運動会があり、11月の第一土曜日に有隣祭を開催します。その次の週末には避難訓練、そして1月には新年会を行います。これらが連合会の一年間の大きな行事です。この地域の良いところとして、住民の方々が地域行事ににとっても協力的で、時には意見の相違があってもお互いに助け合うというように、まとまりが良いという所があります。この連帯感は特に災害時にも重要で、隣人同士助け合うことは非常に大切ですが、その意味でも懇親、日頃の話し合いを通じて顔馴染みになっておくことは、いざという時に非常に役立つと思います。

フランスと日本では習慣やしきたりは異なると思います。郷に入りては郷に従えともいいますが、お互いに譲り合い、理解し合って共存共栄していくのがいいかと思います。LFIKはかつての有隣小学校の跡地にあるわけですが、学園が転入する前は、京都市教育委員会によって諸団体にバラバラに貸し出されていました。それは学区にとって大変負担が大きいという問題があり、貸し出し先を学校に限定するに至った経緯があります。フランスの学校を設置する提案があったとき、ここは本来学校であった場所なので学校ならオッケーしても良いという話になり、そこから移転にむけて話がどんどん進んでいきました。開校日には当時の大使や領事、京都市教育長も出席しました。昨日のことのように今でも覚えています、あれから何年たったのでしょうか。

フランス学園さんは様々な催しに地域住民を招待され、また私たちも地域行事の際に学園さんにお声をお掛けしていますが、これらを通して地域住民とフランス学園の保護者や関係者との間には交流が生まれます。喋らないことには物事は進まない。言葉が通じないこともありますが、地域住民と学校関係者が直接対話することで誤解が解けたりすることもあります。また、公園の清掃などの共同活動は、住民と学校の保護者との絆を深めるのに役立つでしょう。

両者の素晴らしい関係を維持していくために、お互いに譲り合っていくことは大切ではないでしょうか。譲れない部もあるかもしれませんが、結局はこの方法が長続きするといえます。率直に話し合い、各段階で相談し合い、共有の場を尊重することで、共存共栄に繋がっていくのではないのでしょうか。LFIKのご家庭が地域の生活にしっかりと馴染んでいた、地域行事に参加したり、住民と交流していただきたいと思います。もし地域の人たちが「この学校がここにあってよかった」と感じてくれたなら、それはすべての人にとっての成功だと思います。

予定表！

10月10日(金)

LFIK隣接の公園の草抜き
午前9時から学校の屋根付きエリアに集合し、道具を受け取ります。
作業後には、みんなでコーヒーを楽しみながらリフレッシュしましょう。

10月12日(日)

地域スポーツ祭
参加して楽しむもよし、雰囲気を楽しむだけでも大歓迎！
午前8時30分から午後2時まで、LFIKで開催されます。

11月1日(土)

有隣祭(地域の祭)
日本のパフォーマンスや伝統を体験したり、縁日に参加できます。午後4時から午後7時30分まで、LFIKで開催されます。

11月15日(土)

定期総会：午前9時よりLFIKにて開催。
APEK運営委員会が進行中のプロジェクトの状況、財務報告、投票事項などを報告します。
各ご家庭による出席または代理出席が必要です。
出席できない場合は、委任状のご準備をお願いいたします。

コミュニティへの呼びかけ、皆さんの協力が必要です！

10月12日(日) 地域スポーツ祭：ボランティア募集

暑さが予想される場合、校庭に日よけ用のテントを設置します。祭りに参加される方は、開始時にテントを設置し、終了後に片付けのお手伝いをしていただけると助かります。

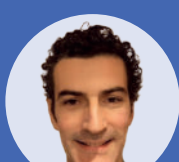
良い情報の共有：リソースを共有しよう

私たちは、学校のコミュニティの日常生活を便利にするため、良いリソースのディレクトリを作りたいて考えています。おすすめて(医師、歯科医、カープなど)があれば、このリンクから共有してください。ご提案いただいた内容をまとめて、全校に配布します。

APEKと京都国際フランス学園への日頃からのご支援・ご協力に心より感謝いたします。皆さまの関心と参加が、私たちのコミュニティを支えています。ニュースをフォローし、プロジェクトに関わり、そしてそれぞれの形で京都国際フランス学園を「ともに学び、ともに育つ」心地よい場所にしてくださっていることに、心より感謝申し上げます。

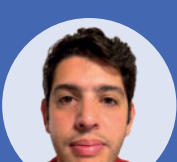
運営委員会

A.P.E.K の運営委員会は、年間を通じて皆様のご意見をお伺いしています。



会長

Xavier CARCELLE
apek.president@lfiykoto.org



会計

Federico ZYLBERGLAJT
tresorier@lfiykoto.org



書記

Kae DEBAYLES-OKI
secretaire@lfiykoto.org



Grégory PURET
gpuret@lfiykoto.org



Romain RALLU
rrallu@lfiykoto.org



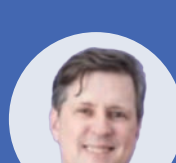
Glen BEDJANIAN
gbedjanian@lfiykoto.org



Guillaume LEQUIME
glequime@lfiykoto.org



Agnès CATTELAN
acattelan@lfiykoto.org



Julien BOGAERS
jbogaers@lfiykoto.org